

膵がんwatch プロジェクト

独立行政法人国立病院機構 埼玉病院
消化器内科



埼玉病院では、早期膵がんの発見率向上のため、積極的に膵臓の検査を行う取り組みを開始します



- ◆ 膵臓は胃の後ろにある20cm程度の細長い臓器です
- ◆ 膵がんは小さいうちは無症状のことが多く、早期の発見が難しく生存率の低いがんの一つです
- ◆ 膵がんを早期に発見し適切な治療を行うことができれば、死亡率を減少させることができます

以下に該当する方は症状がなくても定期的に膵臓の検査を受けることをお勧め致します



Low-grade 危険因子 (3項目以上)

- 膵がんの家族歴
(親・子・兄弟に1人)
- 糖尿病
- 喫煙
- 飲酒(3合/日以上)
- 肥満(BMI 30kg/m²以上)
- 膵酵素異常

(アミラーゼ,リパーゼ,エラスターゼI など)

High-grade 危険因子 (1項目以上)

- 膵がん家族歴
(親・子・兄弟に2人以上)
- 糖尿病の新規発症/増悪
- 腫瘍マーカーの上昇
(CA19-9,Dupan-2,Span-1,CEA 何れか)

埼玉病院では、超音波内視鏡などの膵がんの詳しい検査が可能です
上記に当てはまる方はかかりつけの先生にご相談ください